

京都市交響楽団スプリング・コンサート

日本のハリウッド京都ならではの、ドラマティックな日本の映画音楽を！

常任指揮者・広上淳一&京響が春の京都にお届けする「京響スプリング・コンサート」は、「学生の街・京都」「文化の街・京都」にふさわしく、学生や市民の皆様が気軽にリーズナブルにクラシック音楽をエンジョイしていただく魅力たっぷりのコンサート！今年度は「日本の映画音楽」にスポットをあてて、あの有名な「ゴジラ」のテーマ曲から、TBSドラマに登場した「砂の器」の挿入曲・ピアノ協奏曲「宿命」まで、大ヒットした古今の邦画の数々を音楽でお贈りします。美しい桜が咲き誇る京都の春にぴったりの「スプリング・コンサート」を、皆様どうぞお楽しみに！



© K.Miura

指揮 広上 淳一 (常任指揮者) Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor)

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。91～95年ノールショピング響首席指揮者、91～00年日本フィル正指揮者、97～01年 ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、98～00年リンブルク響首席指揮者を歴任する傍らフランス国立管、ベルリン放送響、ウィーン響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響などに定期的に客演。06～08年米国コロナドス響の音楽監督を務め、数々の名演とともにDenonレーベルにはチャイコフスキーの録音を残し、その実力を内外に知らしめた。07年夏にはサイトウ・キネン・フェスティバル松本に招聘され、ハイドンとラフマニノフのプログラムを指揮。08年5月には小澤征爾の代役で急遽水戸室内管定期演奏会を指揮、聴衆、批評家からともに絶賛された。オペラの分野でも、シドニー歌劇場におけるヴェルディ《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、国内外で活躍。近年では日生劇場《オルフェオとエウリディーチェ》等が記憶に新しい。11年2月には「椿姫」で新国立劇場へデビュー。母校東京音楽大学教授としても後進の育成に情熱を注いでいる。08年4月から京都市交響楽団常任指揮者。



ピアノ 高橋 多佳子 Piano: Takako TAKAHASHI

1990年第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位入賞。ポルト国際コンクール第2位、ラジヴィウ国際コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞受賞など内外で輝かしい賞歴を重ねる。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。以後、演奏活動は日本とポーランドを拠点にほぼ全ヨーロッパに及ぶ。国立ワルシャワ・フィルをはじめ、国内外の主要オーケストラと共演を重ね常に絶賛を博している。すでに17枚のCDをリリースし、殊に《ショパンの旅路》(全6タイトル)、《ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ 第2番&ムソルグスキー：展覧会の絵》、《リサイタル「ショパン with フレンズ」～奇跡の年～》は、「レコード芸術誌特選盤」となる。2010年3月より、浜離宮朝日ホールにて全4回に亘る《ショパンwith フレンズ》～奇跡の年～ シリーズを始動、ますます意欲的な活動で大きな注目を集めている。



ナビゲーター 千住 明 (作曲家) Navigator: Akira SENJU (Composer)

1960年東京生まれ。東京芸術大学作曲科卒業。同大学院を首席で修了。代表作に羽田空港第2ターミナル環境音楽「四季」やオペラ「隅田川」、詩篇交響曲「源氏物語」、オペラ「万葉集」など。ドラマ「ほんまもん」「砂の器」「風林火山」「GOLD」「99年の愛」、映画「愛を乞うひと」「黄泉がえり」「風が強く吹いている」、アニメ「機動戦士Vガンダム」「鋼の錬金術師FA」等多数の音楽も担当。作曲家・編曲家・音楽プロデューサーとして幅広くグローバルに活躍。3度の日本アカデミー賞優秀音楽賞等受賞歴多数。東京音楽大学客員教授。

URL: <http://www.akirasenju.com>

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、1956年の創立以来、我が国を代表する日本唯一の自治体直営オーケストラとして成長を遂げてきた。2006年には創立50周年を迎え、国内7都市へのコンサート・ツアーなどで成功をおさめた。最近では、京都市ジュニアオーケストラの指導、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任。2009年には、「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバー」など新企画で注目を集め、2010年11月には広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音2枚組CDアルバム第1弾を発売。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



発売中！

第545回定期演奏会

下野竜也、激情のマラー第5番！
～永遠の愛を奏でるアダージェット～

2011年4月22日(金)午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：下野竜也

曲目：ハイドン：交響曲第100番ト長調「軍隊」
マラー：交響曲第5番嬰ハ短調



下野竜也

© Takashi Tomooka

入場料

S¥4,500 A¥4,000 B¥3,500 P¥2,000(舞台後方席)

ステキな特典がいっぱい！「京響友の会」会員募集中！2011 2/1～3/31まで

～お得な料金で、あなただけのプライベート・シートを！～

「京響友の会」では、「賛助会員」(定期11公演+特別〈第九12/27・ニューイヤー〉)、「定期会員」(定期11公演+特別〈第九12/27〉)、「土日マチネ(昼)コース会員」「平日ソワレ(夜)コース会員」のほか、会社等のレクリエーションとしてご利用いただける「ゴールド法人会員」及び「法人会員」も募集中です。ご入会のお申し込み、お問い合わせは「京響友の会」までどうぞお気軽に！

会員様限定の特典がさらに充実！

- ♪ レセプションのある公演で利用できる「ドリンク券」をプレゼント
- ♪ 楽団員と交流できる会員様限定のコンサート(年1回)にご招待
- ♪ 普段は見ることができない京響のリハーサル見学に抽選でご招待
- ♪ 機関誌「Symphonie」を送付
- ♪ 京響自主公演チケット、一部の京都コンサートホール主催公演のチケットを割引販売 ほか

ご入会お申込み・お問合せは 京響友の会事務局へ

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26 京都コンサートホール内
TEL (075)711-3010 (友の会専用) 土・日、祝日、第1・3月曜はお休み